

# 会津大学ユニバーシティ・アイデンティティの構築

---

2024年4月 策定

会津大学University Identityプロジェクト“**What is the University of Aizu**”  
プロジェクトの一環として、学外の関係者の皆様にご協力いただき、インタビューを敢行致しました。



同窓会会長 野山 孝太郎 様



独立行政法人国際協力機構（JICA）  
最高デジタル責任者 新井 和久 様



株式会社ナデイス  
代表取締役 宮澤 洋一 様



株式会社コンピュータサイエンス研究所  
代表取締役 久田 雅之 様



三菱商事株式会社  
デジタルイノベーションセンター長  
平竹 雅人 様



自然科学研究機構国立天文台  
上席教授 渡部 潤一 様



会津若松市長  
室井 照平 様



日本工学アカデミー  
名誉会長 阿部 博之 様



一般財団法人 とうほう地域総合研究所  
理事長 矢吹 光一 様



福島県 会津地方振興局  
局長 高野 武彦 様

10名の外部有識者等への  
インタビュー（2022年8  
～9月）





2022年11~12月、学内有志によるワークショップ



2回、のべ約50名が参加

会津大学ユニバーシティ・アイデンティティ

コンピュータ理工学により多様な知と人をつなぎ、  
地域及び社会全体をよりよく変革していく力となる。

学生に対して提供する価値

コンピュータ理工学の専門教育及び多様な文化・価値観との接触を通じて  
一人一人の個性と好奇心を追求し、自らが生き抜く力と、周囲の人や  
より多くの人々を幸せにできる力を身につけることのできる場を提供する。

研究者・アカデミアに対して提供する価値

コンピュータ理工学ならではの柔軟性・接続性を生かした  
自由な研究と多様な連携により、  
知を創造・集積・発信する拠点であり続ける。

地域及び社会全体に対して提供する価値

コンピュータ工学を中心とした専門的知見・技術を提供し、  
地域及び社会全体との共創により新しい知を生み出す。







# 2024.3.1 東原恒夫理事長兼学長ヒアリング



## 知をつなぐ。人をつなぐ。社会を変える。

会津大学は、建学の理念「to Advance Knowledge for Humanity」の下、  
コンピュータ理工学の専門大学としての特徴を生かした価値創造に挑み続けます。

学びのために。多様な文化・価値観との接触を通じて一人一人が個性と好奇心を追求し、  
「自らが生きる力」と「他の人々を幸せにできる力」を培える環境を提供します。

知の探究のために。柔軟性を生かした自由な研究とあらゆる分野との連携により、  
知を創造・集積・発信する拠点であり続けます。

地域と社会のために。最新の専門的知見・技術をすすんで提供し、  
さまざまな人々との共創を通じて、課題の解決に貢献します。

会津大学は、これまでも、これからも、世界中から集められた多様な知と人をつなぎ、  
地域および社会全体をよりよく変革していく力となります。